



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年1月29日

上場会社名 蝶理株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8014 URL http://www.chori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 先瀆 一夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 迫田 竜之 (TEL) 03-5781-6201
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	261,956	16.2	6,077	8.5	6,602	13.6	4,327	12.3
30年3月期第3四半期	225,504	15.7	5,601	3.8	5,810	2.2	3,853	△1.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 3,307百万円(△37.7%) 30年3月期第3四半期 5,305百万円(89.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	176.23	—
30年3月期第3四半期	157.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	118,568	52,931	44.6
30年3月期	119,055	51,153	42.9

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 52,849百万円 30年3月期 51,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	23.00	—	36.00	59.00
31年3月期	—	26.00	—		
31年3月期(予想)				28.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	9.1	8,000	10.7	8,500	13.3	5,300	12.0	215.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	25,303,478株	30年3月期	25,303,478株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	747,041株	30年3月期	745,608株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	24,555,842株	30年3月期3Q	24,540,857株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は前年同期比16.2%増の2,619億56百万円、営業利益は前年同期比8.5%増の60億77百万円、経常利益は前年同期比13.6%増の66億2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比12.3%増の43億27百万円となりました。セグメントの業績は、繊維事業、化学品事業、機械事業の全てのセグメントにおいて増収増益となりました。

当社グループは、平成29年4月25日に中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」を発表し、新たなステージ(2022年度ビジョン 売上高4,000億円、経常利益130億円)へ向けて、高機能・高専門性を基盤として、グローバルに進化・変化し続ける企業集団を標榜して事業を推進しております。中期経営計画では、「連結経営基盤強化」、「新規開発・事業投資、M&A」、「コーポレート・ガバナンス」、「人的基盤強化」を基本戦略に掲げ、その諸施策を着実に推進し、グローバル化加速による海外収益の拡大や連結企業群の充実を図っております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 繊維事業

当セグメントにおきましては、海外素材及び衛材分野並びに機能性衣料分野が堅調に推移したことに加え、アパレル分野の構造改革の進捗等もあり、売上高は、前年同期比10.3%増の893億39百万円となり、セグメント利益(経常利益)は、前年同期比13.9%増の28億44百万円となりました。

② 化学品事業

当セグメントにおきましては、無機ファイン、電子材料関連分野や中国事業が好調に推移したことに加えて、M&A子会社の連結寄与等により、売上高は、前年同期比22.2%増の1,289億28百万円となり、セグメント利益(経常利益)は、前年同期比15.8%増の28億67百万円となりました。

③ 機械事業

当セグメントにおきましては、中南米向け車輛事業が堅調に推移したことに加え、アフリカ・東南アジア等新規市場の取扱い拡大もあり、売上高は、前年同期比11.9%増の436億31百万円となり、セグメント利益(経常利益)は、前年同期比46.6%増の2億73百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,185億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億87百万円減少しました。これは主に現金及び預金が35億51百万円減少、受取手形及び売掛金が28億92百万円増加、商品及び製品が16億38百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、656億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億64百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が41億4百万円減少、関係会社短期借入金が18億円増加、短期借入金が17億37百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、529億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億77百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により43億27百万円増加、配当金の支払いにより15億22百万円減少、その他有価証券評価差額金が7億95百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年10月24日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,244	11,693
関係会社預け金	500	—
受取手形及び売掛金	63,817	66,710
商品及び製品	13,468	15,106
仕掛品	47	34
原材料及び貯蔵品	7	8
未着商品	867	314
その他	4,540	5,122
貸倒引当金	△15	△10
流動資産合計	98,478	98,980
固定資産		
有形固定資産	2,817	2,747
無形固定資産		
のれん	3,198	2,316
その他	255	249
無形固定資産合計	3,453	2,566
投資その他の資産	14,306	14,274
固定資産合計	20,577	19,587
資産合計	119,055	118,568
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,212	49,107
短期借入金	3,220	4,958
関係会社短期借入金	—	1,800
未払法人税等	1,263	713
賞与引当金	802	523
関係会社整理損失引当金	42	42
その他	4,976	5,506
流動負債合計	63,516	62,650
固定負債		
社債	1,264	—
長期借入金	126	84
繰延税金負債	898	779
退職給付に係る負債	2,053	2,052
その他	43	70
固定負債合計	4,385	2,986
負債合計	67,902	65,637

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	1,747	1,753
利益剰余金	41,241	44,032
自己株式	△744	△740
株主資本合計	49,044	51,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,642	846
繰延ヘッジ損益	63	202
為替換算調整勘定	357	△17
退職給付に係る調整累計額	△31	△27
その他の包括利益累計額合計	2,031	1,004
非支配株主持分	77	82
純資産合計	51,153	52,931
負債純資産合計	119,055	118,568

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	225,504	261,956
売上原価	205,708	240,682
売上総利益	19,796	21,274
販売費及び一般管理費	14,194	15,196
営業利益	5,601	6,077
営業外収益		
受取利息	29	98
受取配当金	184	183
持分法による投資利益	179	202
為替差益	—	95
債務勘定整理益	67	60
雑収入	146	214
営業外収益合計	606	854
営業外費用		
支払利息	52	71
手形売却損	89	162
為替差損	164	—
雑支出	91	95
営業外費用合計	398	329
経常利益	5,810	6,602
特別利益		
固定資産売却益	13	2
投資有価証券売却益	4	1
その他	1	—
特別利益合計	19	3
特別損失		
固定資産処分損	5	8
投資有価証券評価損	5	0
ゴルフ会員権評価損	7	—
関係会社株式売却損	0	—
特別損失合計	18	8
税金等調整前四半期純利益	5,810	6,597
法人税、住民税及び事業税	1,812	2,075
法人税等調整額	141	189
法人税等合計	1,953	2,265
四半期純利益	3,857	4,332
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,853	4,327

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	3,857	4,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,329	△795
繰延ヘッジ損益	△19	139
為替換算調整勘定	97	△274
退職給付に係る調整額	3	3
持分法適用会社に対する持分相当額	37	△98
その他の包括利益合計	1,448	△1,025
四半期包括利益	5,305	3,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,300	3,301
非支配株主に係る四半期包括利益	4	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	80,978	105,475	38,989	225,443	61	225,504	—	225,504
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	323	323	△323	—
計	80,978	105,475	38,989	225,443	385	225,828	△323	225,504
セグメント利益	2,498	2,476	186	5,161	27	5,189	620	5,810

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額620百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。

3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	89,339	128,928	43,631	261,898	57	261,956	—	261,956
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	326	326	△326	—
計	89,339	128,928	43,631	261,898	384	262,283	△326	261,956
セグメント利益	2,844	2,867	273	5,986	30	6,016	586	6,602

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額586百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。

3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。